

チェックリスト

【表面】

番号	検査項目	チェックポイント	チェック欄
1	流入管きよ及び放流管きよの勾配	<ul style="list-style-type: none"> 汚物や汚水の停滞がないか。 	
2	放流先の状況	<ul style="list-style-type: none"> 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。 	
3	誤接続の有無	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水が全て接続されているか。 雨水や工場排水等が流入していないか。 	
4	升の位置及び種類	<ul style="list-style-type: none"> 起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な升が設置されているか。 	
5	流入管きよ、放流管きよ及び、空気配管の変形、破損のおそれ	<ul style="list-style-type: none"> 管の露出等により変形、破損のおそれはないか。(耐圧管の使用等、適切な保護対策の実施) 	
6	かさ上げの状況	<ul style="list-style-type: none"> バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。 	
7	浄化槽の上部及びその周辺の状況	<ul style="list-style-type: none"> 保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。 保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか。 コンクリートスラブは適切な大きさかまた割れはないか。 	
8	漏水の有無	<ul style="list-style-type: none"> 漏水が生じていないか。 	
9	浄化槽本体の水平の状況	<ul style="list-style-type: none"> 水平が保たれているか。 	
10	接触材等の変形、破損、固定の状況	<ul style="list-style-type: none"> 嫌気ろ床のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。 しっかり固定されているか。 	

番号	検査項目	チェックポイント	チェック欄
11	ばっ気装置、逆洗装置、汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼動の状況	<ul style="list-style-type: none"> 各装置に変形や破損はないか。 しっかり固定されているか。 空気の出方や水流に片寄りはないか。 	
12	消毒設備の変形、破損、固定の状況	<ul style="list-style-type: none"> 消毒設備に変形や破損はないか。 しっかり固定されているか。 薬剤筒が傾いていないか。 	
13	ブロワーの設置、稼動状況	<ul style="list-style-type: none"> 防振対策がなされているか。 固定が十分行われているか。 アースはなされているか。 (アースレスの場合は除く) 漏電のおそれはないか。 	
14	ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置、稼動状況 ★ポンプ設備がある場合のみ	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ弁に変形や破損はないか。 ポンプ弁に漏水のおそれはないか。 ポンプが2台以上設置されているか。 設計どおりの能力のポンプが設置されているか。 ポンプの固定が十分行われているか。 ポンプの取り外しが可能か。 	

_____の浄化槽設置工事を上記のとおり確認したことを証明します。

年 月 日

担当浄化槽設備士 名前

⑩

(記名押印又は自署としてください。)

浄化槽設備士免状の交付番号 _____